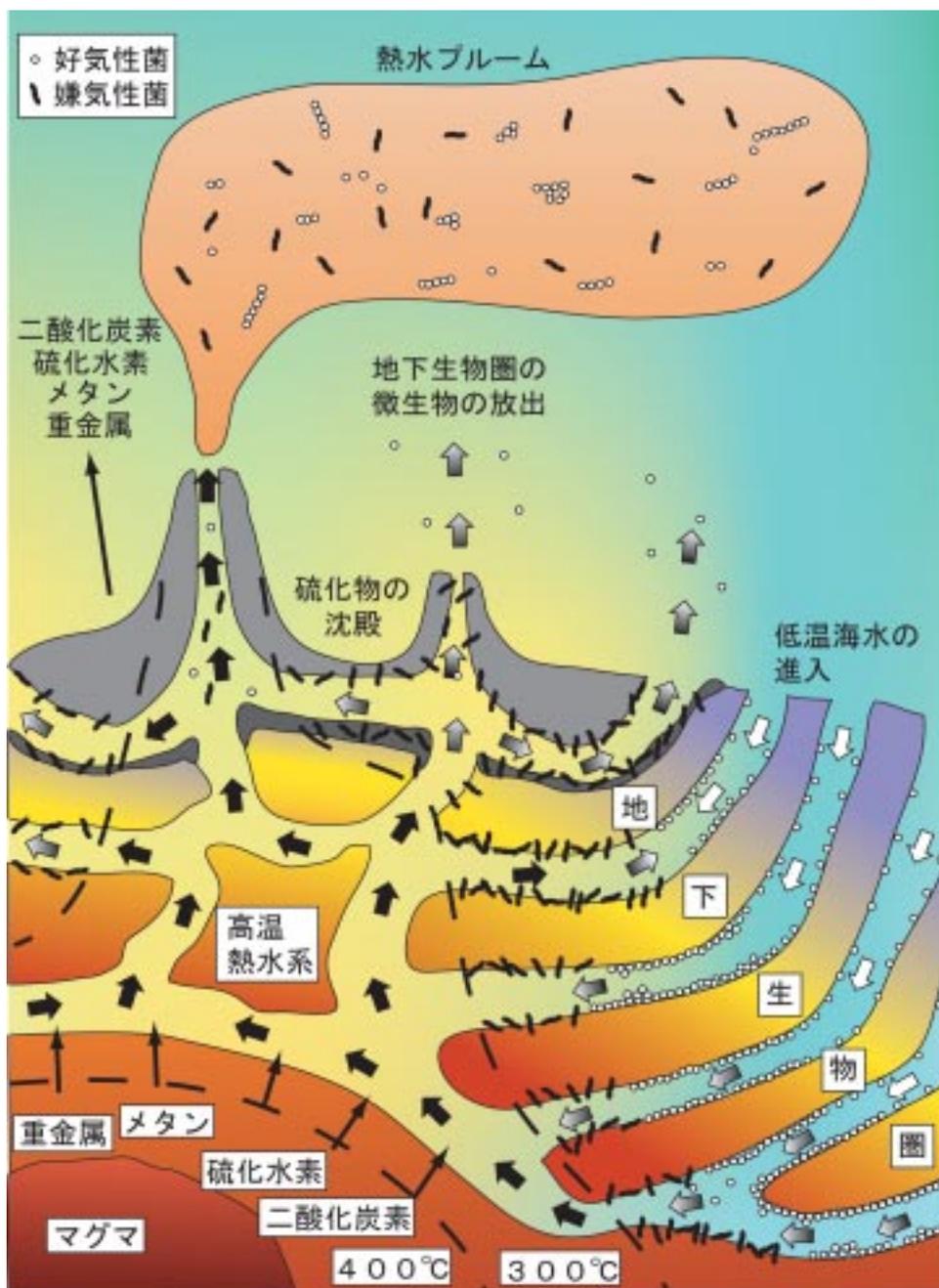


## アーキアンパーク計画

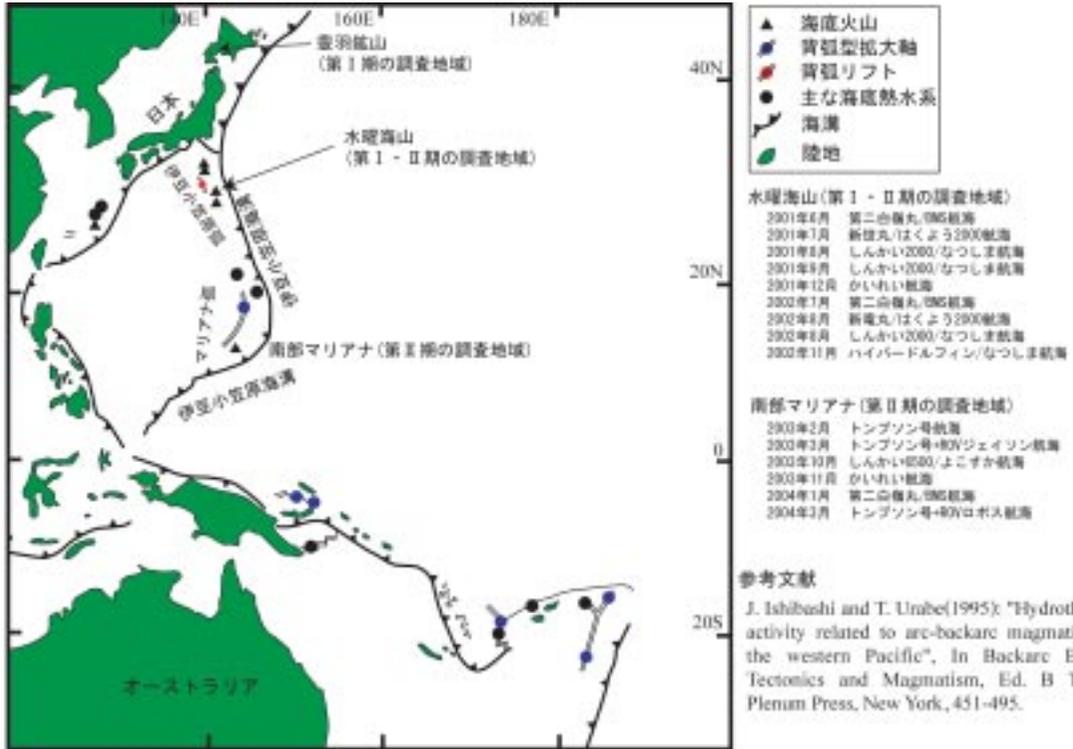
＜丸茂 克美・江橋 俊臣・高野 淑識＞

アーキアンパーク計画 (Archaean Park Project) とは、科学技術振興調整費総合研究課題「海底熱水系における生物・地質相互作用の解明に関する国際共同研究」の通称 (愛称) である。このプロジェクトを簡単にいうと、海底熱水系深部に生息する住人 (どんな微生物がいるか?)、住居 (どんな住処に棲息するか?)、食糧 (どんなものを食べているか?) を総合的に明らかにするための国際共同研究である。

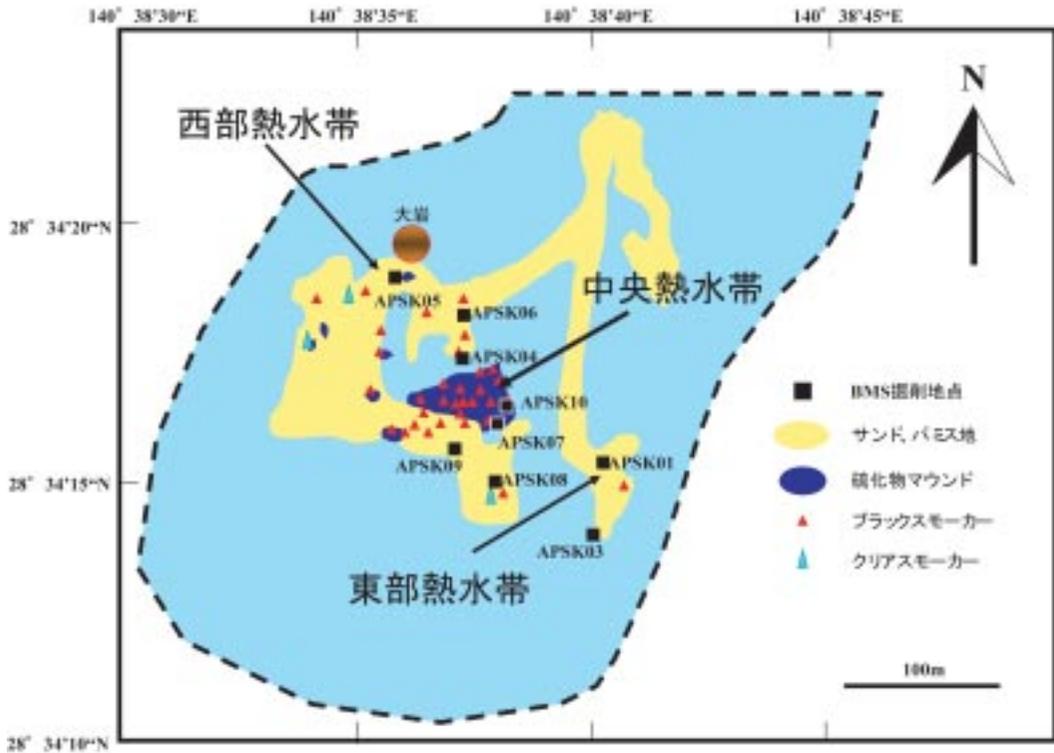
第I期 (2000-2002年) は、陸上鉱山深部熱水系 (北海道豊羽鉱山) 及び島弧型海底熱水系 (伊豆小笠原弧水曜海山) の調査を行った。第II期は、背弧型拡大軸マリアナ熱水系 (南部マリアナ) の調査を進行中である。



1. アーキアンパーク概念図。



2. アーキアンパーク計画における調査実績 (地図はIshibashi and Urabe, 1995を一部改変).



3. 水曜海山の海底熱水系におけるBMS (Boring Machine System, Benthic Multi-coring System)掘削地点. 青で囲まれた地域は、水曜海山カルデラ内における熱水活動域 (重点調査域). 熱水の最高温度は、APSK05サイトで308℃を記録した.